

令和元年度 第3回 構造物の生産性向上技術研究協議会(P 協議会)

議事録(案)

議事録担当:坂本(広島工業大学)

■日時:2019年10月28日(月),10:00~11:40

■場所:近未来コンクリート研究会 会議室
(広島市中区東千田町2-3-26 福德技研株式会社 3F)

■出席者:別紙1

■P 協議会議事録

1. 前回議事録の確認

- ・第2回P協議会(2019/8/21)の議事録確認を行った。

2. コンクリート構造物の生産性向上技術についてのアンケート調査(協力依頼)(案)

コンクリート構造物の生産性向上技術についてのアンケート調査の実施に向け、アンケート内容や依頼先について議論された。

2.1 アンケート内容について

- ・コンクリート工事に的を絞る。
- ・アンケート用紙によるアンケートではなく、Google フォームを使用してウェブで実施する。
- ・アンケート結果の公表方法を前文に示すべきである。
→例:アンケート結果は近未来コンクリート研究会のホームページで公開します。
- ・1. 回答者情報の修正・追加
 - ・官公庁(発注者支援業含む)→官公庁に修正
 - ・技術職員数, 創業年を追加
- ・「2.1 我が国の現在の建設業の問題点は何だと思いませんか?」
→「2.1 我が国の現在の建設業の生産性を向上させるに際して問題点は何だと思いませんか?」に修正する。
- ・「2.4 その理由は何ですか?」,「2.6 その理由は何ですか?」
→直前の質問との繋がりが分かるように質問番号を枝番に修正。
- ・回答入力は、自由記述ができるよう入力ボックスを設ける予定である。
- ・複数回答ありかどうかを明示するとともに、複数回答数を3つ程度に絞る。
- ・質問3.2~3.6についても、回答者の負担を減らすため選択肢による回答に修正する。

上記の作業を行ったアンケートを協議会メンバーに配信し、メールで意見を集約することになった。

2.2 アンケート依頼先について

協議会で出された候補は以下のとおりである。

- ・日本土間業組合連合会
- ・現場技術土木施工管理技士会

→全国土木施工管理技士会連合会では、「より良い設計図書の作成のために」の取り組みをされている。

・コンクリート土工・鳶の協会

・全国鉄筋工事業協会 →地組みの取り組みがある。

・継手関連の協会

・機械関連の協会 →ミキサなど

・PCの協会

・製品系の協会 →ランデス株式会社など

依頼候補を整理・選別したリストを作成し、協議会メンバーに確認していただくことになった。

3. 新技術の紹介(11:00～11:40)

題目：レザバック工法～軽量簡易型・高周波振動スクリーン～

講師：野川 静夫 氏（東京コンクリート技研株式会社 代表取締役）

4. 次回協議会について

次回の開催日時は、2020/2/20(木)の 10 時からである。2 年間の活動報告の取りまとめを行う予定である。

以上

10/28 構造物の生産性向上技術研究協議会（P 協議会）参加者名簿

番号	所属組織(団体)	参加者
1	福留開発株式会社	横田 昭彦
2	株式会社 CDR コンサルタンツ	原田 隆敏
3	福井県会計局 工事検査課	坂田 正宏
4	バルチップ株式会社	森谷 太志
5	株式会社フローリック	安武 和雄
6	東京コンクリート技研株式会社	野川 静夫
7	山口県生コンクリート工業組合	吉田 真琴
8	広島工業大学	竹田 宣典
9	近未来コンクリート研究会	十河 茂幸
10	広島工業大学	坂本 英輔